

## バス愛称の選考及び決定について

## (最終選考対象)

一次選考会で選定した候補作品 5 作品 (別紙) を対象とする。

## (最終選考方法)

最終選考は、投票、その他の方法によるものとする。

投票の場合は、採点方式によるものとする。

採点方式は、委員一人につき優秀と思われる作品 3 作品を選定し、その 3 作品に対して委員個々にランク付けを行う。

ランク付けは、最も優秀と思われるものから順に 5 点、3 点、1 点とする。

各委員の選定結果を集計し上位 3 作品を選定する。

なお、同点で決選が必要な場合は、投票、その他の方法により決定する。

## (愛称決定等)

1 位の作品を最優秀賞とし、愛称として決定する。2 位、3 位の 2 点を優秀賞とする。

なお、同じ作品を提案された方が複数ある場合は、受賞者は抽選により決定する。

## (賞)

最優秀賞 1 名 (愛称決定作品) . . . 1 万円程度の記念品

優 秀 賞 2 名 . . . 5 千円程度の記念品

\* 賞は、地域公共交通活性化協議会会長名で贈呈する。

## 最終選考候補作品

	愛称	意味・理由
1	いちょう	イチョウの木は、色づいた時の美しさから街路樹として植えられ、天理市でも市の木とされています。また、イチョウの木は一般的に長寿とされており、高齢者の社会参加を促進するコミバスのイメージに合致します。
2	ほほえみ号	バスを走らせていただいて、うれしい気持ちで笑顔で乗れます。
3	すまいる号	大人も子供も障害のある人も共に助け合い支え合う優しい町。そこからはおのずと微笑が生まれます。
4	あおがき	青垣山という呼び名は、古代から今日に至るまで、天理の地に住む人々に慣れ親しまれてきました。青垣山を背景に、あおがきという愛称でバスが走ることを想像しますと、市の歴史のロマンと将来を楽しく夢見ることができます。
5	そよかぜ	さわやかで響きが良く親しまれる言葉を選んだ。